

■開催概要

1. テーマ「住居と健康」

① 健康な住居環境の構築

講師：(公社)日本医師会 副会長 今村聡 氏

② 高層住宅の居住者に対する生理的・心理的影響

講師：住宅産業塾 塾長 長井克之 氏

③ 大災害時と居住問題

講師：日本居住福祉学会 副会長 野口定久 氏

※以上は日本側発表者。各サブテーマにつき中国、韓国からも発表があります。

2. 開催期間

2017年10月19日(木)～10月22日(日)

3. 開催場所

東京都豊島区その他

4. 開催会場

ホテルメトロポリタン(豊島区西池袋1-6-1)
リビエラ東京(豊島区西池袋5-9-5)

5. 共催

日本居住福祉学会(日本)、中国不動産協会(中国)、韓国住居環境学会(韓国)、日本医師会

後援：(公社)全国宅地建物取引業協会連合会、埼玉県住まいづくり協議会、ホスピタルデザイン研究会、住宅産業塾、いたばし倫理法人会、(一社)公益資本主義推進協議会、医療法人社団慶友会、国土交通省、厚生労働省、経済産業省、(一社)国家ビジョン研究会(いずれも予定)

■プログラム

添付のプログラム表をご参照ください。

■参加登録

① 添付の参加申込書に必要事項を記入の上、FAXまたは郵送、メールで株式会社オズ・プロジェクトまで送付下さい。

② 申込期限 2017年9月29日(金)

但し10月21日のみ参加は別途設定します。

③ 参加費

* シングル3泊：70,000円、2名1室の場合1人3泊：65,000円(含まれるもの：大会冊子・資

料、宿泊代、朝食3回、昼食2回、夕食1回(「さよならパーティ」、現地見学会参加費等を含む)

* 3泊とも宿泊が不要な場合は35,000円。

* シンポジウムと「さよならパーティ」が開かれる21日のみの参加は17,000円(シンポ10000円、パーティ7000円)

* 宿泊は、ホテルメトロポリタン(シングル30室、ツイン20室40名)、東京ドームホテル(シングル60室=東京都文京区後楽1-3-61、池袋から地下鉄丸ノ内線で8分後楽園下車)の2カ所に分かります。(室内全面禁煙)

* 領収書が必要な方は「第15回日中韓居住問題国際会議参加登録費として」という内訳で発行致しますので希望の方は申込書の備考欄にて事務局へ依頼してください。

④ 納入方法

申込みと同時に下記の口座へ参加費などをお振込み下さい。参加費の振込があつて初めて参加登録とします。なお、振込手数料については、振込人負担でお願いします。

振込先:

銀行名(Bank)/三菱東京UFJ銀行(The Bank of Tokyo-Mitsubishi UFJ, Ltd : 0005

SWIFTコード(SWIFT code/BIC code):BOTKJPJT

池袋東口支店(173)/Ikebukuro-Higashiguchi

Branch

口座番号(Account No.)/普通(Savings)0015829

口座名/株式会社オズ・プロジェクト(OZ Project Co., Ltd.)

池袋東口支店住所(Address of Ikebukuro-Higashiguchi Branch)

/〒171-0022 東京都豊島区南池袋2-28-10

(2-28-10, Minamiikebukuro, Toshima-ku, Tokyo, Japan)

■論文募集

1. 会議からISSN登録論文集『安居楽業』と会

議発表論文集（演壇発表）の2種類の論文集が出されます。ISSN登録論文集『安居楽業』への収録は、各国10編以内です。掲載希望者はタイトルと要旨400字を8月8日（火）までに日本居住福祉学会日中韓居住問題国際会議学術委員会宛に送付してください。

2. 同委員会で選考し採否を本人に通知します。掲載決定後、日本語5,000字以内（wordフォーマット.doc）を8月31日（木）（日時厳守）までに学会事務局宛でのメールに添付して送付してください。それ以外の提出は受け付けません。字数を超えたもの、締切期日に遅れたもの、ワードファイルではないものは選考対象にはなりません。初めての投稿者を優先します。

① テーマ

今回の会議主題に即したものが望ましいのですが、自由論題でも構いません。論文内容に関して加筆などをお願いする場合があります。

② 形式

A4版、1行40文字、1頁35行、図表含め2～4頁以内、日本語5,000字以内

表題：英文表題附記

著者名：英文附記

Abstract：英文400字以下

キーワード：3単語（日本語及び英語）

章番号：I→1→(1)→①

執筆者所属：1頁目下部に表記

参考文献：

著書：著者名、『書名』、出版社、出版年、引用頁
論文（雑誌掲載）：著者名、「論文名」『掲載誌』、巻号、出版年、引用頁

論文（著書掲載）：著者名、「論文名」著編者名『書名』、出版社、出版年、引用頁

③ **会議発表論文集（演壇発表）**は、会議3主題について約1,500字を8月20日（日）までに事務局へ送付してください。発表者および第3議題の司会兼コメンテーター計4名は3役会議で選考し依頼します。

④ 論文右上に「第15回日中韓・居住問題国際会議論文」と記入。その下に氏名、肩書（3名以内の連名可）。

⑤ 論文掲載者は（中国・韓国側の質問に答える必要から）会議参加が望ましいのですが、前提条件ではありません。

⑥ 掲載料1万円を（掲載決定後）指定の口座に払い込んでください（振込先は後日改めて連絡）。掲載者には会議の梗概集および3国の論文集『安居楽業』の各1冊を贈呈します。

■論文申込先■

日本居住福祉学会居住問題国際会議学術委員会
理事・学術委員長 岡本 祥浩

〒466-8666 名古屋市昭和区八事本町101-2

中京大学 総合政策学部

e-mail: yokamoto@mecl.chukyo-u.ac.jp

■参加申込書送付先■

株式会社 オズ・プロジェクト(OZ Project Co., Ltd.) 岡田 繁 (Okada Shigeru)

東京都知事登録旅行業第3-5384号

〒164-0001 東京都中野区中野5-65-4 和光ビル

302号

Mail: jacky@ozpro.net

Web: <http://oz-pro.com/>

Tel: 03-5345-5528 | Fax: 03-5345-5589 | Mobile: 090-5811-7070

■プログラム (予定)

第15回日中韓居住問題国際会議 東京大会

日次	月日曜	発着地/滞在地名	発着現地時間	交通機関名	摘要	食事
1	10月19日 (木)	各地(中国・韓国)		航空機	各地より成田or羽田空港へ(利用便調査)	×
		成田or羽田空港 (着)	午後	専用車	成田or羽田空港にてスタッフの出迎え 宿泊先へ	×
		東京・(着)	夕刻		ホテル到着後、チェックイン・休憩と会議登録 *日本の参加者は各自でホテルへ 18:00~20:00 役員打ち合わせ会 (ホテルメトロポリタン、東京ドームホテル泊)	夕食 ×
2	10月20日 (金)	東京・(滞)	終日	専用車	ホテルにて朝食(各自)	朝食
					現地視察会 0930 ホテルメトロポリタン前集合。 バス乗車 1020 江戸東京たてももの園(東京都小金井市)到着 江戸時代から近代にかけての日本の住宅の見学と学芸員及び静岡文化芸術大名譽教授渡辺章互氏による解説 1230 昼食 1500 ホテルメトロポリタン到着。 1530~1630 ホテルメトロポリタンにおいて、テレビ東京「カンブリア」における慶友病院の紹介ビデオ上映(中韓両国参加者には、内容を訳したペーパーを配布) 2000~2200 国際会議理事会 (ホテルメトロポリタン、東京ドームホテル泊)	昼食 夕食 ×
3	10月21日 (土)				ホテルにて朝食	朝食
					会議場:ホテルメトロポリタン 0730~0800 参加登録(当日) 0800~0820 開会式 0830~1000 研究発表会 演題① 1010~1140 研究発表会演題② 1145~1300 記念撮影(庭園) 昼食 1300~1430 研究発表会 演題③ リビエラ東京に移動 1530~1630 長井克之氏追加講演(日本語のみ) 1530~1640 ビデオ「さんまとカタル」上映(英語、アラビア語字幕付き) 1730~2030 さよならパーティ(リビエラ東京) (ホテルメトロポリタン、東京ドームホテル泊)	昼食 夕食
4	10月22日 (日)	(発)	午前	専用車 航空機	ホテルにて朝食とチェックアウト ホテルより専用車にて成田or羽田空港へ(離日便にあわせて) 搭乗手続きの後、空路、帰国の途に	朝食

